

# かがや

2012年 OCTOBER No.1

福島県に耀く人と未来と文化スポーツのために

発行のごあいさつ 理事長 瀬谷 俊雄 .....	2
東邦銀行教育・文化財団の活動(2012年度) 奨学金事業について/平成24年度文化・スポーツ活動助成事業	
原郷のこけし群 西田記念館の展示(報告/案内) .....	4
2011年度下期助成団体活動紹介 .....	6
振武館・須賀川市剣道スポーツ少年団/女声合唱団“いわぎ”	
SPOTLIGHT TALK .....	8
久保倉 里美さん ロンドンオリンピック2012 陸上競技 女子400メートルハードル 日本代表選手	



ロンドンオリンピック2012  
陸上競技 女子400メートルハードル 日本代表選手

## 久保倉 里美さん

「目標は54秒台というステージです。まだ日本では誰も出したことがありません。でも55秒台だって、吉田(真希子)さん(現東邦銀行陸上競技部)が出すまでは誰もいませんでした。だから、日本人で55秒で走れるんだ、凄いな!と思った。それを今度は54秒でやってみたい、そのためにどうしたらいいかということなんですけど、ぜひやってみたい。」

TOPICS **平成 24 年度【下期】文化・スポーツ助成団体と活動**

東邦銀行教育・文化財団が行っている文化・スポーツ活動助成の平成 24 年度下期助成（平成 24 年 10 月から平成 25 年 3 月までに実施される活動）は、次の 23 団体に決定しました。（助成金額 240 万円）

平成 24 年度下期助成団体（文化 14 団体・スポーツ 9 団体・活動実施予定日順）

団体名	活動名	実施予定日・実施場所
福島シャンソンの会（福島市）	福島シャンソンの会第 21 回発表会	平成24年10月3日(水) 福島テルサ FTホール
福島短歌研究会（福島市）	合同歌集「ふくしま」第 10 集刊行事業	平成24年10月6日(土)
喜多方混声合唱団（喜多市）	喜多方混声合唱団 30 周年記念「コーラスの夕べ」	平成24年10月20日(土) 喜多方プラザ 大ホール
郷土のオペラを推進する会（二本松市）	郷土のオペラ 奥州安達ヶ原「鬼ばば昇天」公演・交流事業	平成24年10月21日(日) 二本松市 コンサートホール
梁川交響吹奏楽団（伊達市）	梁川交響吹奏楽団 30 周年記念演奏会	平成24年11月4日(日) 福島市音楽堂 大ホール
梁川ざっと昔の会（伊達市）	創立 30 周年・秋の夜話りの夕べ 15 周年記念特別企画「いま、梁川の昔話を語ること」	平成24年11月10日(土) 伊達市梁川福祉会館
福島県写真連盟（福島市）	第 40 回福島県写真展	平成24年11月12日(月)～18日(日) A・O・Z (アオウゼ) 多目的ホール
小町混声合唱団（小野町）	小町混声合唱団創立 20 周年記念演奏会	平成24年11月25日(日) 小野町勤労青少年ホーム 小ホール
飯野混声合唱団（福島市）	飯野混声合唱団 35 周年記念演奏会	平成24年12月9日(日) 福島テルサ FTホール
コールしおさい（新地町）	コールしおさい創立 30 周年記念コンサート	平成24年12月9日(日) 新地町農村環境改善センター
ABOO Singers（白河市）	ABOO Singers ゴスペルコンサート 2012	平成24年12月23日(日) 白河市文化センター
男声合唱団トリンクリート（福島市）	男声合唱団「トリンクリート」第 2 回定期演奏会	平成25年2月10日(日) 福島テルサ FTホール
ふくしま民話茶屋の会（福島市）	「第 2 集 ふくしまの民話 22 話」発行	平成25年3月10日(日)
雅の会・ふくしま（福島市）	第三回「雅の会・ふくしま」発表会	平成25年3月17日(日) A・O・Z (アオウゼ) 多目的ホール
芳賀ソフトボールスポーツ少年団（郡山市）	芳賀ソフトボールスポーツ少年団 結成 40 周年記念大会	平成24年10月7日(日) 湖南スポーツ広場、湖南小学校グラウンド
三春軟式野球スポーツ少年団（三春町）	三春軟式野球スポ少 1 周年記念大会 兼第 1 回さくら湖杯	平成24年10月13日(土)・14日(日) 三春町営運動場、野球場
F・Kあさかミニバスケットボールスポーツ少年団（郡山市）	F・Kあさかカップ	平成24年10月27日(土)・28日(日) ふるさとの森
クリナップキッズいわきレスリングクラブ（いわき市）	設立記念レスリング大会 (クリナップレスリング部創設 20 周年記念大会)	平成24年11月3日(土) クリナップ井上記念体育館
郡山アスレチックスポーツ少年団（郡山市）	郡山アスレチック記念大会	平成24年11月3日(土)・4日(日) 開成山野球場、日和田野球場他
郡山カーリングクラブ（郡山市）	郡山市民カーリング教室	平成24年11月～25年3月 磐梯熱海アイスアリーナ
郡山東剣道スポーツ少年団（郡山市）	郡山東部地区剣道スポーツ少年団交流大会	平成24年11月11日(日) 小原田小学校体育館
青空会父兄会（郡山市）	第 20 回青空会会旗争奪ソフトボール大会	平成24年11月17日(土)・18日(日) 三春町町営グラウンド
会津美里町ジュニアバレーボール大会 実行委員会（会津美里町）	がんばれ福島！第 7 回会津美里町ジュニアバレーボール大会	平成24年11月17日(土)・18日(日) 会津美里町 高田 他計 4 体育館

**スポーツ**

第 39 回福島県観世流謡曲大会 10月13日(土) 10時～16時30分 いわき芸術文化交流館アリオス 音楽小ホール

県内 6 万部の会員により県大会を開催、一年間の成果を披露し技能の向上に努める。無料

福島県宝生流謡曲大会 10月28日(日) 13時～16時30分 鏡石町公民館

県内 4 万部の会員が参加し、日頃の稽古の成果を披露し技術の向上と親睦を図る。無料

第 38 回福島県日本画協会展 11月8日(木)～11月12日(月) 福島県文化センター 2 階展示室

日本画愛好家が一堂に会し、資質と技術の向上、会員相互の連携、芸術文化の振興を期して開催。無料

第 80 回記念福島県美術協会展 11月12日(月)～11月18日(日) 福島県文化センター 3 階展示室

洋画を主とした公募展。第 80 回記念展として特に優れた作品には記念賞等がおくられる。大人 300 円 / 学生 200 円

第 6 回福島オペラ協会メンバーズコンサート(ガラ・コンサート) 11月25日(日) 17時～19時 福島県文化センター大ホール

声楽会員、合唱会員によるコンサート。500 円～1,000 円

INFORMATION **芸術の秋、しよう！**

TOPICS **当財団の奨学金事業について**

平成 24 年 7 月より「財団法人東邦育英会」の奨学金事業を引き継ぎました。

平成 25 年度奨学生（35 名）は、審査委員会・理事会の審議を経て内定し、応募・推薦された各学校長宛へ通知いたしました。

なお、「奨学生募集の内容について」は下記のとおりです。（当財団のホームページへも掲載しています。）

**奨学生募集の内容について**

- 応募資格** 次の各号の要件に該当する方
  - 福島県内所在の高等学校を卒業予定の方で、学校教育法に定める大学のうち、4 年制以上の大学に進学を希望する方
  - 学業優秀、心身健全、品行方正である方
  - 経済的理由のため修学が困難であると認められること
  - 福島県内に居住し、生計を維持する保護者の子弟であること
  - 在学する高等学校長の推薦を得られる方
 ※なお、他の奨学金制度との併用も可能です。
- 奨学金の給付額**（返済の義務はありません）
 

入 学 年 度	年 額	200,000 円
2 学 年～4 学 年	年 額	各年 200,000 円
総 額		800,000 円
- 奨学資金の給付期間** 入学後 4 年間
- 採用予定数** 毎年募集開始時（毎年 5 月予定）に発表します。
- 選考および決定通知**
  - 当財団規程により審査委員会の選考を経て理事会において決定（内定）します。決定後速やかに在学する高等学校長経由で本人あて通知します。
  - 入学後大学の在学証明書の提出により確認し、正式採用者と決定します。

★お問い合わせは———  
《公益財団法人 東邦銀行教育・文化財団 事務局 奨学金担当 TEL 024-523-5882》までお願いします。



公益財団法人東邦銀行教育・文化財団 理事長 **瀬谷 俊雄**

『かがやく』発刊にあたって

このたびの公益法人改革に伴い、「財団法人東邦銀行文化財団」は福島県知事の認可を受けて、平成 24 年 4 月 1 日に公益財団法人へ移行するとともに「東邦銀行教育・文化財団」と改称いたしました。

さらに 7 月よりは「財団法人東邦育英会」の奨学金事業を引き継ぎし、新規事業として活動開始いたしました。

「財団法人東邦銀行文化財団」は平成 5 年 4 月に株式会社東邦銀行創立 50 周年事業の一環として設立されました。

以来、文化・スポーツ活動に対する助成事業と西田記念館（こけし展示）の管理・運営事業を中心に皆様のご支援に支えられて 19 年を迎えることができました。この間の皆様のご支援に対し厚く御礼を申し上げます。

また、「財団法人東邦銀行文化財団」の広報誌としていままで広く親しまれてきました「カルチュラル」につきましても発行からすでに 18 年となることより、今般一つの区切りとしてあらたに広報誌『かがやく』を創刊いたしました。

引き続き皆様からのご意見をいただき紙面を充実させて、財団の活動をより身近なものとして伝えられるように努めて参りたいと考えております。

公益法人として、役職員一同今まで以上に地域の人たちのお役に立てるように活動していく所存でございますので、今後とも皆様のご指導・ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。



原郷のほほえみ

原郷のこけし群 西田記念館  
福島市荒井字横塚 3-183 (アンナガーデン)  
TEL 024-593-0639 / FAX 024-593-0811  
http://nishidakinerkan.or.jp/

企画展報告 ■平成24年4月～7月

西田記念館 & KOKESHINI 共同企画

「WE LOVE KOKESHINI」



We love kokeshi 展示室風景

今回の企画展は、東日本大震災より1年を契機に福島の魅力の一つ「こけし」で多くの人を東北へ呼び寄せ、復興支援を図りたいと思ふ「KOKESHINI(こけしえん)」との共同企画で開催致しました。「KOKESHINI」とは、震災後復興支援のために作られた支援の輪で、伝統こけしを産んだ風土東北を復興するため国内外で様々なこけしフェアやイベントを開催しているプロジェクトのことです。今回企画展に作品提供などご協力いただきました方々、そしてKOKESHINIの皆様は、企画展主旨に賛同し無償でご協力くださいました。

現在、こけしは鑑賞品として知られていますが、もともとは東北地方固有の子供の玩具であったということは、意外と地元でも知られていません。しかし、その魅力は奥深く、控えめにどう



展示室風景

と微笑みかけてくれる存在でありながら、東北の厳しい風土に生きる心を表すかのような芯の強さも感じられます。また、1本1本こけし工人たちが心を込めて作った表情は味わい深い不思議な魅力があり、これまで多くの人たちを魅了してきました。

企画展「WE LOVE KOKESHINI」では、そんなこけしの魅力を知る過去から現代までのクリエイ

ターの絵付けこけしやこけしモチーフ作品を紹介しました。このような作品を紹介することで、多くの人々に福島を訪れていただき、風評被害からの復興支援を図るとともに、地元の人々にこけしの魅力をぜひ知っていただきたいという思いがありました。今回紹介しました現代クリエイターの方々による作品のほとんどは企画展のために製作していただいたもので、漫画家の伊藤理佐、稲葉そーへー、吉田戦車、蓮古田二郎、さくらももこの絵付けこけし、イラストレーターの浅生ハ

ルミン、佐々木一澄、杉浦さやか、土橋とし子の絵付けこけし、画家・彫刻家の奈良美智の自作こけし、写真家鈴木心の岡本太郎愛蔵こけし写真を紹介しました。また、過去の作品では画家竹久夢二と欧米を旅したこけし、版画家川上澄生や画家谷内六郎の絵付けこけし、童画家武井武雄のこけしモチーフ作品などを展示しました。

企画展は7月末日で終了致しましたが、今回「寄贈いただきました作品は特設コーナーを設けて改めて紹介する予定です。」



さくらももこの「土橋こけし」の作品



武井武雄の作品

開催中の企画展 8月～11月

### 「中ノ沢」はこけしの周辺



中ノ沢こけし

大きく見開いた目の周りが赤い中ノ沢こけしは「たこ坊主」の愛称でも親しまれおり、伝統こけしの中でもひと際目をひく存在です。このこけしは、大正末期～昭和初期に、各地を渡り歩く木地師岩本善吉が考案しました。善吉は「他人の真似は絶対にするな。自分だけのものを作れ。」と語っていたように、中ノ沢で様々なこけしの影響を受けながら独自のものを作りました。

また、善吉は踊りの名手でもあり、逆さになって踊る「逆さカッポレ」は善吉の十八番で当時の温泉みやげの絵ハガキにもなっています。

した。この踊りは股の間に張り子の頭をはさみ、逆立ちをして小1時間も三味線に合わせて踊るという人並みはずれたものだったそうです。この逆さカッポレに使用された張り子の顔は善吉のこけしとよく似ており、そのルーツとも言われています。

今回の企画展では、中ノ沢こけしとその形成に影響を与えたこけしも紹介しています。また、岩本善吉の逆さカッポレのハガキや昭和初期の貴重な写真、今回特別にお借りした木地製品など、約290点を展示していますのでぜひご覧ください。



中ノ沢こけし

東邦銀行教育・文化財団が行っている文化・スポーツ団体助成事業の平成24年度上期(平成24年4月から平成24年9月までに実施された活動)は、次の20団体の活動に実施しました。(助成金額 210万円)

#### 文化部門

- 合唱団はもる・かい  
東日本大震災復興祈念 創立50周年記念合唱団はもる・かい第18回演奏会「ひたすらにうたって」
- セリアの会  
第10回セリアスペシャルコンサート夢がふれる。おはなしの泉
- アマデウス室内管弦楽団  
アマデウス室内管弦楽団第25回定期演奏会
- プレジールオーケストラ白河  
プレジールオーケストラ白河第二回定期演奏会
- SPMBフレンズ  
Sirius Music Party (定期演奏会)
- 新アノラギ福島会  
合同歌集「あらうぎ」第13集発刊事業
- 川俣町文学サークル  
文集「むらさき」第21号発刊事業

#### スポーツ部門

- 尺八広場がいや  
第5回尺八と箏で地歌箏曲を楽しむ会
- 会津俳句連盟  
45周年記念合同句集「会津」出版
- 浪江町相馬流れ山踊り保存会  
「相馬流れ山踊り」の披露
- 福島のだまクラブスポーツ少年団  
第4回のだまカップ
- 三春ソフトボールスポーツ少年団  
三春ソフトボールスポーツ少年団結成記念大会
- 赤木ソフトボールスポーツ少年団  
赤木ソフトボールスポーツ少年団10周年記念大会
- 蓬萊ソフトボールスポーツ少年団  
蓬萊ソフトボールスポーツ少年団結成10周年記念ソフトボール大会
- 須賀川ドッジボールスポーツ少年団  
ゴジラカップ Nすかがわ2012
- 飯坂ソフトボールスポーツ少年団  
第3回飯坂温泉CUPソフトボール大会
- 伊達ソフトボールスポーツ少年団  
第5回伊達天王杯 伊達ソフトボールスポーツ少年団結成15周年記念大会
- 大島ソフトボールスポーツ少年団  
大島ソフトボールスポーツ少年団30周年記念大会
- 南福島ソフトリーグ  
南福島ソフトリーグ第59回・第60回大会、平成24年度オープン大会、南福島ソフトリーグ杯 第5回少年ソフトボール大会
- 桜スポーツ少年団  
桜スポーツ少年団ミニバスケットボール部35周年兼第43回全国ミニバスケットボール大会出場記念大会





## 自分(自己ベスト)を越えて世界へ!

くぼくらさとみ  
久保倉 里美さん

ロンドンオリンピック2012 陸上競技女子400メートルハードル 日本代表選手

北海道旭川市生まれ、福島大学出身、新潟アルビレックス所属。東邦銀行陸上競技部の選手とは福島大学陸上部でともに走りの技を磨いた仲。2011年6月に自らが持つ女子400メートルハードルの日本記録を更新(55秒34)。同年夏、3大会連続で出場した世界選手権では初めて準決勝に進出した。北京に続いて挑んだこの夏のロンドンオリンピックでも準決勝へと進み、国際舞台での日本女子陸上の足跡を更新した。



### 北京からロンドンまでの4年間

北京オリンピックは自分の夢の達成という感じで、何が何だかわからずに終わつた夢の舞台でした。ロンドンはゆとりを持って準備し、「勝負しよう」という気持ちをしつかりと保つて臨めました。また今回は、いろんな人に支えていただいた、そのみんなの思いに乗つて一人ではたどりつけないところまで行けた、という思いがあります。この4年間で大きく変わったことです。

今回は特に、3・11大震災というかつてない大変な状況のなかで、人と人とのかわりあいがより強く意識され、競技に専念できる環境を与えられていることのありがたさを痛感しました。「みんなのおかげ」ということを強く実感しました。

### 陸上競技は自分との戦い

目標はいつも自己ベストを出すことです。そこに向かって準備をし、出て行きます。まわりより自分、自分の一番良いパフォーマンス、タイム、それを目指して、走ることに意識を絞っています。ただこれは行き過ぎると勝負を忘れてしまうことがあつて、兼ね合いがムズカシいですね。あ、勝負だろんだ(笑)、みたいなことにならなかな。でも、オリンピックでもそれは変わらないなと感じました。もちろん相手は世界最高の顔ぶればかりですが、その人たちもまた自

分自身のレースをしつかりやることを目指している、みんな同じなんだな。

### 陸上競技の楽しさは

練習中に楽しいと思つたことは、ありません(笑)。正直キツイだけ、辛いだけ。ただ、自分のベストタイムを上げるという目標を達成するためには必要なこと。それはストイックにやらないとできないことです。自分相手だと妥協はいくらでもできますからね。

練習は、これをやれば必ず結果が出るというものはありませんから手探りの連続です。私の場合、速く走るといふことでは川本先生と10年間やつてきて、いろんな局面に合わせてどうすれば良いかといふことはできています。その上で、400メートルハードルのための自分のペースとなるデータ、歩数だとかレース配分だとかのデータをもとにあれこれ試してみても、その感触をもとに自分の中でまたいろいろ組合せを変えてさらにやつてみる、という感じです。

いわば、いろいろなポイントの組合せを試すわけですが、そのポイントが400メートルハードルにはたくさんある。それを一つずつ検証しながら、次はこうしてみよう、あそこはチョット失敗だったなとかやつてゆく。これはレースをどう組み立てるかということなんです。その面白さが感じられるようになって、楽しみながら主体的積極的にやれるようになってきました。

### 伝えたかったこと

若い選手には、世界に出て戦う楽しさをもっと持つて欲しい。世界の人と勝負する楽しさは、国内のレースとちよちと違うんです。女子の短距離で言うところ、いまようやくオリンピックに何人か出られるようになったところですので、これをもっと続けて、国内で満足するのではなく、ほんとに世界にはもっともっと速い人がたくさんいるので、そこで自分のパフォーマンスを磨いて欲しいと強く思います。

子どもたちには、まずは走る楽しさを感じて欲しいと思いますが、一番は、一生懸命がんばるこの大切さを知つて欲しいなと思います。目標を持つととにかく一生懸命がんばる、その難しいことをやった先にある、手をつないでみんなまでゴールする楽しさとは違つた、勝負という厳しさを通して、一生懸命ガンバルことでしかわからない楽しさ、それをぜひ知つて欲しい。



### 編集後記

編集後記ダミー文章です。現在雰囲気を見ていただくためのダミー文章です。編集後記ダミー文章です。現在雰囲気を見ていただくためのダミー文章です。編集後記ダミー文章です。現在雰囲気を見ていただくためのダミー文章です。編集後記ダミー文章です。現在雰囲気を見ていただくためのダミー文章です。

かがやく ① 平成24年10月10日発行

発行所 公益財団法人 東邦銀行教育・文化財団  
http://www.tohobankkyoikubunka.jp/  
〒960-8041 福島市大町4-4  
電話 024-523-5882 FAX 024-523-3265

発行人 中島 宏 ©東邦銀行教育・文化財団  
制作 株式会社 進和クリエイティブセンター  
印刷 株式会社 日進堂印刷所